

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年01月12日

計画の名称	西ノ島町における下水道事業の推進												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	西ノ島町												
計画の目標	処理場等における下水道ストックマネジメント計画を実施することにより、安心な生活環境の創出と、安定した水環境の保全を図る。 下水道の広域化、し尿との共同化を実施することにより、安心な生活環境の創出と、安定した水環境の保全を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	750	A	750	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3	R5	R7
1	ストックマネジメント計画に基づく改築更新の実施率を0%(R3)から100%(R7)に増加			
	ストックマネジメント計画に基づく改築更新の実施率 改築更新の実施率 = (改築更新を実施設備数) / (改築更新を実施すべき設備数)	0%	%	100%
2	下水道の広域化、し尿の共同化計画に基づく施設整備の実施率を0%(R5)から100%(R7)に増加			
	下水道の広域化、し尿の共同化計画に基づく施設整備の実施率 施設整備の実施率 = (施設整備を実施設備数) / (施設整備を実施すべき設備数)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	離島	西ノ島町	直接	西ノ島町	終末処理場	改築	施設改築事業(東部浄化センター)	水処理・汚泥処理施設 処理能力300m3/日	西ノ島町						174		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	離島	西ノ島町	直接	西ノ島町	管渠(汚水)	改築	施設改築事業(東部処理区)	マンホールポンプ11箇所、管路11km	西ノ島町							126		策定済
		ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	離島	西ノ島町	直接	西ノ島町	終末処理場	新設	施設整備事業(東部浄化センター)	水処理・汚泥処理施設整備 処理能力300m3/日	西ノ島町							300		-
		ストックマネジメント計画																		
	A07-004	下水道	離島	西ノ島町	直接	西ノ島町	管渠(汚水)	新設	施設整備事業(管路)	マンホールポンプ3箇所、管路5km	西ノ島町							150		-
		ストックマネジメント計画																		
												小計						750		
												合計						750		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	10	25			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	10	25			
前年度からの繰越額 (d)	0	10			
支払済額 (e)	0	35			
翌年度繰越額 (f)	10	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 西ノ島町における下水道事業の推進

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 統合計画と適合している	○
I. 目標の妥当性 事業計画認可と適合している	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえて成果目標が設定されている	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている	○
III. 計画の実現可能性 事業について住民等の理解が得られている	○